

2014年度舞鶴ブロック 宣教司牧計画

1 信仰とともに伸びゆく共同体をめざして

- (1) 精神的、物質的貧しさについて共同体全員が考え、おのおのの役割を分担し、それぞれの方法で「新しい福音宣教」に取り組む。
- (2) ミサを大切にし、祈りが結びつける共同体になるよう努める。
- (3) 四旬節、待降節の黙想会を担当司祭団と協力して企画し実施する。
- (4) 聖書勉強会や教区主催の各種講座や研修会に多くの人に参加できるように働きかける。
- (5) 召命と災害復興の願いを込めてロザリオの祈りの輪を広げる。

2 ミサに多くの信徒が集う共同体をめざして

- (1) 教会に初めて訪れた人に、気軽に声をかけて迎え入れる態勢を整える。
- (2) 集会司式者、臨時の聖体奉仕者の育成を図る。
- (3) 滞日外国人とともに一つの共同体になれるよう環境を整える。
- (4) 三教会の新福知山教会への統合に向けた諸問題の早期解決と、信徒への意識啓蒙に努めるとともに、多くの信徒がミサに与れる方法を検討する。

3 子どもたちとともに成長する共同体をめざして

- (1) 青少年のサマーキャンプ、広島巡礼、侍者合宿など青少年活動を支援する。
- (2) 教会学校を充実させて、子どもたちが神様を身近に感じられるようにする。

4 社会の正義と平和、弱者との連帯に取り組む

- (1) 京都教区の「正義と平和」の運動への協力や東日本大震災等への援助活動に協力する。